

議題

大根地区乗合自動車の見直し（案）について

令和 8 年度大根地区地域協議会

令和 8 年 4 月 2 3 日（木）

事務局 秦野市交通住宅課

新ルートを検討するうえでの前提条件

01

買い物や通院の 移動手段確保

アンケートの結果及び利用実績とともに、東海大学前駅やザ・ビックを目的地とする利用者（利用希望）が大多数であった。

02

運転手は1名、 労働時間は8時間 (休憩1時間)

乗合自動車の存続（収支状況改善）のためには、運行経費の削減は必須である。運転手不足が深刻な状況となっており、限られた人的リソースで運行する。

03

車両定員の見直し (13人から9人)に対応

現在、13人定員の車両で運行しているが、令和8年9月頃から、9人定員車両1台のみでの運行が予定されている。

関係機関との調整結果（令和8年4月時点）

ザ・ビッグ

・ 乗合自動車が運行について、地域住民の理解が得られている場合には、建物裏の擁壁部分に停留所を設置することに支障はない。

ザビッグ周辺の地域住民

・ 令和8年4月20日付で、個別訪問で事業内容を説明した結果、ザ・ビッグ開発時に住民要望で設けられた裏側進入路について、乗合自動車乗客の利用を認めたくないとの意向があり、一部地権者から強い反対が示された。

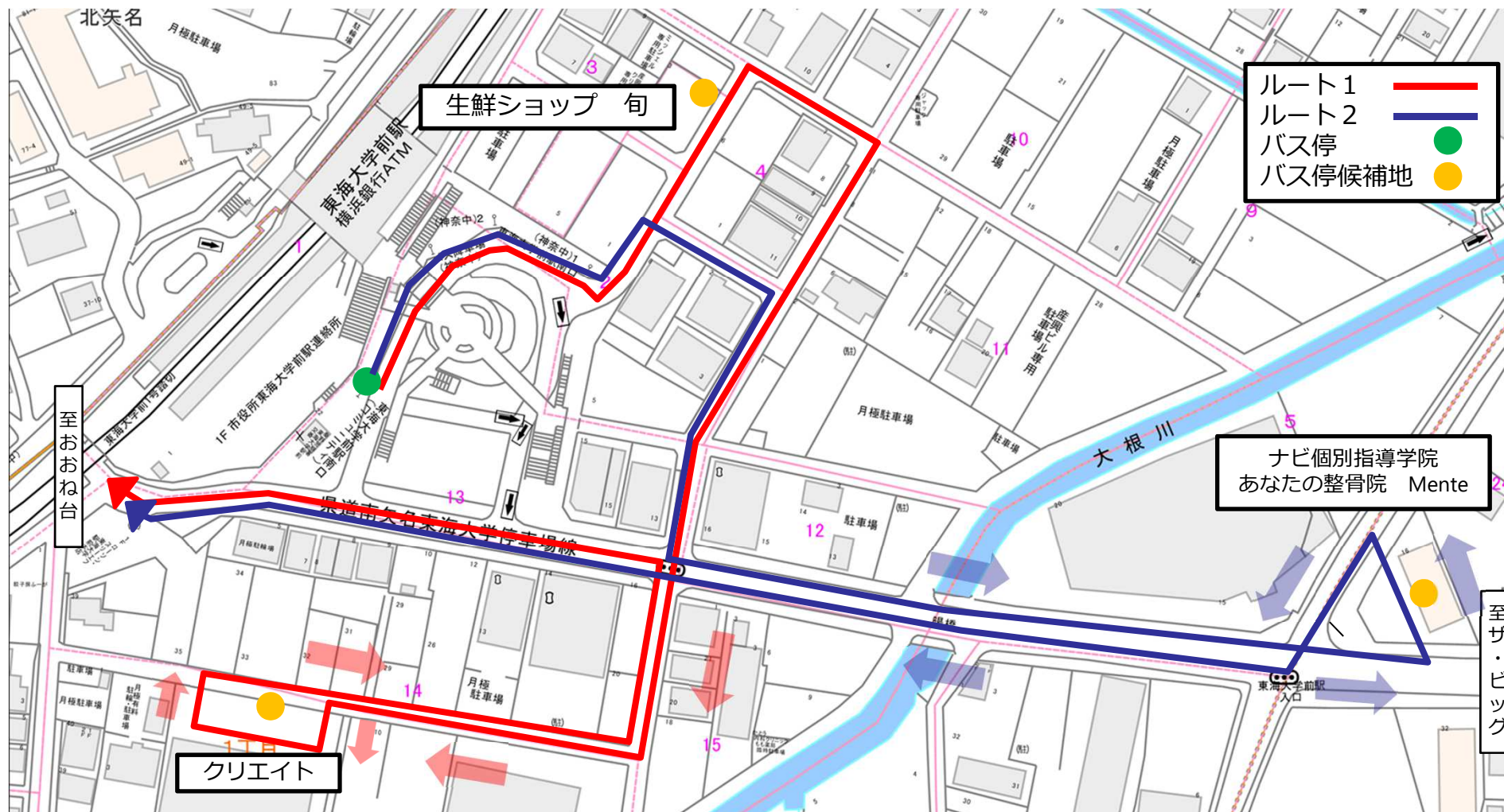
平塚警察

・ 審査に当たっては、【交通保安上無支障証明願い】の提出をもって正式に可否の判断をするが、事前に関係者との確認を済ませたい。

東海大学前駅地元商店街

・ 地元の客がザ・ビッグへ流出する懸念がある一方で、乗合自動車廃止された場合には、駅への来訪者数の減少が見込まれる。このため、乗合自動車を活用して商店街の利用促進に繋がる仕組みを検討していきたい。

新ルートについて



※新ダイヤについて、延伸に伴い運行時間が増加するため、
運行便数を現行の18便から14便に変更予定です。

運賃について（案）

適正な運行コストへの見直し！

ルート延長に伴う運行距離の増加や燃料費等の上昇により、運行経費が増加していることに加え、本路線は他路線と比べて運賃水準が低いことから、将来にわたり安定的で安全な運行体制を確保するため、**適正な運行コスト**への見直しを行うものです。

【変更前】

運賃 200円
小児 100円
6歳以上12歳未満
（12歳の小学6年生を含む。
未就学児は2名まで無料）



【変更後】

前払い制
運賃 250円
小児 100円
6歳以上12歳未満
（12歳の小学6年生を含む。
未就学児は2名まで無料）

運賃50円UP！（25%増）により**赤字減少**

392万円（令和6年度赤字額）×0.75 = 294万円

392万円 - 294万円 = **約98万円の赤字削減効果**

※昨年度と利用人数に変更がないことが前提です。

※延伸による諸経費は見込んでおりません。

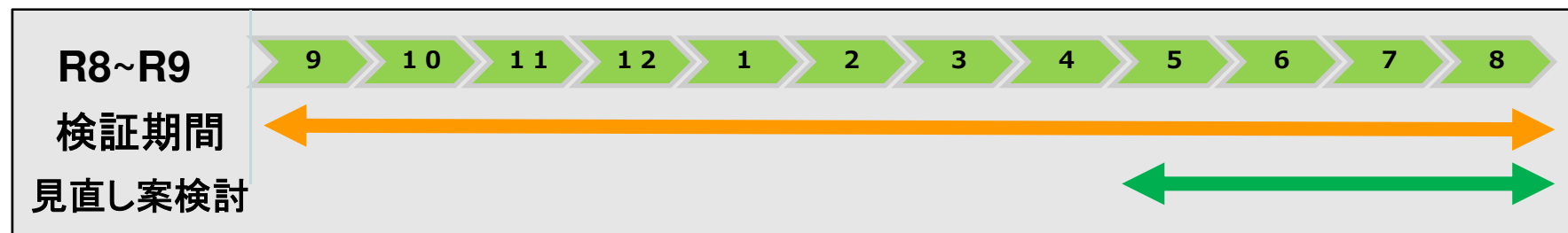
見直し基準について（案）

見直し案での運行に伴い、見直し基準を次の通りとします。

見直し基準	算出根拠
4.0人／便	運賃収入で人件費を賄うための最低基準

新ダイヤ等【（1日14便）（ザ・ビックへ延伸）（運賃250円）】による今後の運行計画を踏まえて設定した。なお、人件費+燃料費を含めて試算をすると、必要利用者数は5人となる。

見直し後のスケジュール（令和8年～令和9年）



令和8年9月～令和9年8月までを検証期間とし、この期間の平均利用者数が見直し基準を下回る場合は、**運行計画の見直し（運賃改定や見直し基準の変更を含む）を検討**する。

今後のスケジュールについて（案）

	時期	内容
①	令和8年5月頃	令和8年度大根地区乗合自動車地域協議会の開催 【見直し案】について協議 ※内容によっては、書面開催の可能性もございます。
②	令和8年6月頃	秦野市地域公共交通会議及び運賃協議部会の開催 見直し案（事業計画等の変更）の承認を受ける。
③	令和8年7月頃	国へ見直し案に係る申請書類を提出
④	令和8年8月頃	見直し案について、地域住民等へ周知
⑤	令和8年9月頃	見直し案での運行開始

※協議事項が軽微な場合は、書面開催で対応する可能性があります。

※進捗状況等により、スケジュールが変更となる可能性があります。